

ものづくり産業を支える仲間たち③〇

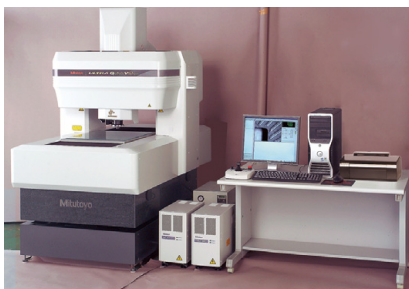
JAM - 株式会社ミットヨ



ミットヨ社屋

溝の口駅で下車、閑静なマンションやオフィスビル、公園のある通りを10分ほど歩くと、正門の脇に、歴史を感じさせる緑の樹木を前に、落ち着いた建物が目に入った。株式会社ミットヨの経営理念の指針の一つに「世界の平和、人類の幸福、自然環境との調和に寄与する」とあるが、その言葉通り、自然環境との調和に恵まれた本社ビルが迎えてくれた。

ミットヨは精密測定機器のパイオニアとして世界的に有名な企業である。精密測定機器の代表は、マイクロメータとノギスである。マイクロメータとは、精密なねじ機構を使って、ねじの回転角に変位を置き換えることによって拡大し、精密な長さの測定に用いる測定器のことで、最小目は0.001mmで、ノギスよりも精度の高い測定に用いられる。一方、ノギスとはスケール（鋼尺）とパスを一体化した測定器で、機械加工では、非常に多く使われており、便利な測



超高精度CNC画像測定機

定器である。

ミットヨの歴史は1934年（昭和9年）、創業者である沼田恵範氏が東京・蒲田に国内初のマイクロメータ国産化のための研究所を開設したことに始まる。そして、1937年マイクロメータの国産化に成功。現在、デジタル測定機器を含め5000種類以上にのぼる精密測定器の製造・販売を国内外で展開、従業員は国内でおよそ2500名、国内外合わせると約4500名の従業員を抱えている。

経営理念「精密測定で社会に貢献する」に基づいて、精密測定機器を生産するだけでなく、それらの機器を十分活用できる精密計測技術者の養成と技術向上のために、ミットヨ計測学院をも創立、全世界の主要拠点に開設している。

社是に、「良い環境」、「良い人間」、「良い技術」の三つを掲げ、海外の生産工場は現在、ブラジル、中国（蘇州）の2箇所、1963年に販売会社MTI（米国）設立以来、全世界にそのマーケットを拡大、現在26カ国に58カ所の研究開発・製造・販売・技術サービス拠点と80数箇所の代理店網をネット、各地域社会に応じたサービスを行っている。

ミットヨはキーテクノロジーを自社で開発し保有することを基本ポリシーとしているが、それを支えるのが、高度な技術・技能を持った社員である。1995年には「師匠」制度を設け、特に余人に代えたい技術・技能を持つ社員を「師匠」に任命し、固有技術や技能を次世代に伝えている。

工場の取材の後、本社内にある沼田記念館とミットヨ博物館を見せていただいた。沼田記念館は、創業者沼田恵範氏の名前をとった記念館でミットヨの70余年の歩みを模型や写真、商品の展示を通して紹介している。ミットヨ博物館では、世界の精密測定機器の変遷を示すために、世界の本物の

精密測定機器の数々



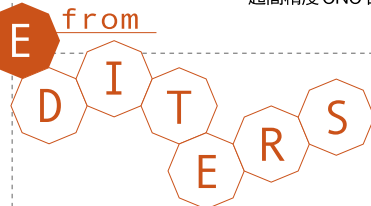
精密測定機器が古いものから新しいものまで、所せましと展示してある。古い精密測定機器も手入れをしてあり、今も使える状態にして展示してあるのには驚いた。絶えず本物を求め続けるミットヨの精神を垣間見る思いがした。



CNC画像測定機器のボディ製造工程

表紙イラストの工程は、ICバンパ基盤の精密測定や液晶関係の精密板金の寸法など触れてはいけない薄いチップや半導体などを測定するCNC画像測定機器のボディ製造工程で、ガラスを載せるテーブル部分を製造しているところである。

本社の工場見学をしていても、いたるところに創業者の精神が脈打っている感じがした。「活動する領域において世界のトップレベルをめざす」という創業の精神を、精密測定機器の分野で実現している。ものづくり立国日本を支え、世界のものづくりの精巧さを支える精密測定機器のパイオニアの存在に眼を開かれた。（美）



◆9月新年度から当機関誌の発行回数を季刊から、年2回（秋、春）発行に変更しましたが、編集担当の不手際で、秋号の発行が遅れたことを心からお

詫びします。◆今号では、「海外日系企業の健全な労使関係の構築に向けて」と題して特集を組んだ。過去6回にわたる国内における海外労使紛争防止セミナーを開催すると共に、今年6月にはインドネシアで初の海外労使ワークショップを開催し、対応に取り組んでいる。JCとして海外労使紛争防止に取り組む背景と意義について特集を組んだ。◆日本企業がアジアに海外進出するようになってから、30年以上が経った。当初は、日

系企業の労使関係は非常に良好であったが、最近では、現地組合員の権利意識の向上と現地経営者自身の労使関係や労働者に対する認識の浅さによって、労使紛争が増加している。まさしく、働く労働者の権利、安心・安全な仕事と安定した生活を守ることに、国境はない。今こそ、労働組合の原点に還り、健全な労使関係の構築に取り組む時だと感じる。（美）

AUTUMN
issue
[秋号]